

'88

11月

No.213号

6月号



中学校  
体育祭より



—3年生・中学校生活の  
思い出をこめて—

第五回町長旗争奪野球大会

“新生”商工会チーム優勝

昭和六十三年鹿部野球大会開幕戦「第五回町長旗争奪野球大会」が五月十五日、山村広場野球場で六チームが参加して行われました。

町長旗を最後に手にしたチームは、今年からひさびさでチームを再結成した商工会がみごと初優勝しました。

大会結果

商工会チームは、現在の部員数十八名（監督 川村裕司）で、この大会にはエース佐久間君を軸にチーム一丸となってプレーを続けた結果が優勝に結びついた、と美人マネージャーが語ってくれました。

○優勝 商工会チーム

○準優勝 役場チーム

○個人賞

最優秀選手賞

佐久間 透(商)

優秀選手賞

佐藤 誠一(役)

殊勲賞

船橋吉次郎(商)

敢闘賞

鎌田 健治(役)



参加チーム6チーム

- ・商工会
- ・役場
- ・アルバ
- ・消防
- ・リハビリ
- ・定置

● S63年度野球協会大会予定

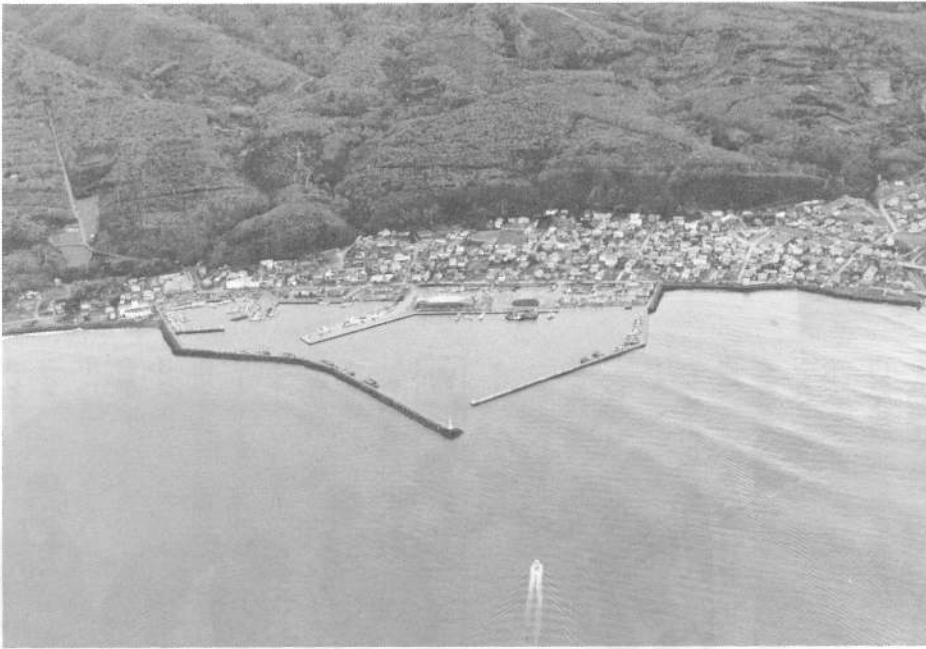
応援が多ければハッスルプレー

大会名	日程
第3会(株)道南冷蔵杯争奪野球大会	6月25・26日
第4回野球協会長旗争奪野球大会	7月9・10日
第10回渡島福社会理事長旗争奪野球大会	7月23・24日
第5回漁協組合長旗争奪野球大会	8月6・7日
第3回栽培センター場長杯争奪野球大会	8月27・28日
第4回吉建設杯争奪野球大会	9月3・4日
体育協会長杯争奪野球大会	9月17・18日

優勝した商工会チーム

定置チームの応援団





# 六十三年度漁港整備 事業内容決まる

漁港整備は、本年度より、第八次漁港整備長期計画が始まりますが、鹿部・本別漁港・出来潤分区の整備について強力に関係方面へ陳情した結

果、この計画に編入されることになり、六十三年度から着工されることになりました。六十三年度に行われます内容をお知らせいたします。

## 第8次漁港整備長期計画

■ 63年度計画  
 □ 64年度以降計画

☆ 本別漁港 昭和63年度事業計画

北防波堤嵩上	30 m
道路改良	180 m

☆ 出来潤分区 昭和63年度事業計画

東護岸	45 m
-----	------

☆ 鹿部漁港 昭和63年度事業計画

物揚場	85.9 m
旧西・東防波堤除去	63 m
東護岸・東防波堤嵩上	43 m
突堤	35 m
道路舗装	390 m
浚渫	8,400 m <sup>3</sup>



中学校  
特集

三年生卒業記念植樹

父母も協力

五月十九日、三年生の記念植樹の一環として、父母の協力も得て校内通学路周辺に黒松・白かばの植樹や張り芝を行いました。

当日は、中学校PTA会長を始め父母二十数名の協力の中で、男子生徒は張り芝の準備などの力仕事、女生徒は植樹した木に水をやりたり小石を拾ったりと、生徒・父母・先生と、みごとなチームワークで植樹をしていました。



お母さんひと休みかな？  
お父さん頑張ってます



中学校の環境整備は  
継続事業となりますので  
今後ともお父さん・お母さんの  
協力をお願いします。



張り芝の指導をうける女子生徒

|| 中学校体育祭 ||

昭和六十三年鹿部中学校体育祭は、五月二十九日に同校グラウンドで行われました。

六十三年のテーマは、「結集」で、生徒は自己の記録に力いっぱい挑戦していました。

当日は、午前中は小雨がぱらつく少し肌寒い天候でしたが、ユニークなクラス紹介の入場式に始まり、中学校生活最後の三年生の「つな引き」や、女生徒も参加した一年生の騎馬戦など、午後からは天候にも恵まれ、楽しい中で体育祭でした。



だれもこなあ〜い



ナイスショット



PTA会長さん  
だれとデート？



激しい女のたたかい！



バトンリレー “めざせゴール”

成人病は習慣病

気づかぬうちにすすんでいます!!



健康へのページ

六月二十八日

七月一日まで

成人病検診

日常生活を楽しく過ごすためには、健康だと感じているときに検診をうけることが大切です。からだの異常や病気の早期発見に努めることが、自分の健康を守る第一歩です。  
成人病検診では、血圧測定 尿検査・血液検査・肺がん検診・大腸がん検診を実施。

検診でどんなことが?

◎ 血圧測定◎

血圧は、最大血圧一六〇ミリ以上または最小血圧九五ミリ以上のいずれかに該当する場合は、高血圧と分類されます。また、最大血圧一〇〇ミリ以下の場合には低血圧と分類されます。

◎ 尿検査◎

尿検査によつて、たん白や血液が出ている場合は、腎臓や泌尿器の病気、糖が出ている場合は糖尿病がうたがわれます。

◎ 血液検査◎

血液検査では、かん臓・たんだの病気がないか、また、コレステロールの測定を行います。

◎ 肺がん検診◎

最近肺がんによる死亡率が急増しており、とくに喫煙による害が大きいと注目されています。そこで、がんの早期発見のために、胸部レントゲン撮影と、一定の検査基準以上の方には、喀痰(かくたん)検査も合わせて行ないます。

◎ 大腸がん検診◎

最近では、食生活の変化により、大腸がんも急激な増加傾向にあります。便の潜血反

応による大腸がん検診を行ないます。

一次検診の結果、うたがわれるものには、心電図検査・眼底検査・医師による診察などの精密検査が行われます。

受けましょう各種検診  
健康こそ楽しい家庭の  
第一歩

鹿部町健康カレンダー 自分の健康は自分で守ろう

7 月	1日	(金)	成人病検診	~10:00~15:30	中央公民館
	12日	(火)	一歳六ヵ月児健康診査	13:30~14:00	中央公民館
	13日	(水)	成人病検診(精密検診)	10:00~15:30	中央公民館
	14日	(木)	成人病検診(精密検診)	10:00~15:30	中央公民館
	15日	(金)	妊婦健康相談(貧血検査)	10:00~15:00	中央公民館
	22日	(金)	乳幼児健康相談(股関節検診)	10:00~15:00	鹿部会館

お知らせ



人権擁護委員を  
ご存知ですか

宇鹿部 立部 誠 一氏  
(☎二二五〇)

字本別 川 村 太 一氏  
(☎二二三九)

人権は、人間が平和に生きて行く上で、最も大切な権利です。

自分だけでなく、あなたも私もみんな人権が尊重されなければなりません。

私たちのまわりには、いろいろなトラブルがおこり、困っている方が多いと思います。

このような問題の相談に応じてくれるのが、人権擁護委員です。

毎日の生活の中で、これは人権問題ではないかと感じられたときは、人権擁護委員にご相談ください。

相談は無料で、相談内容の秘密は固く守られます。

ご寄付のお礼

○松本初雄氏(字本別)から役場庁舎の環境整備に役立ててくださいとオノコ二本のご寄付がありました。役場では庁舎前に植栽させていただきます。

○高橋テル氏(宇鹿部)から町社会福祉協議会へ香典返しの一部として三万円のご寄付がありました。

○鹿部泉会(会長 宮本静子氏)から、町社会福祉協議会へ五千円のご寄付がありました。

会では、ご芳志通り有効に使わせていただきます。本当にありがとうございます。

青函博開幕までわずか!

青函博開催まで残すところわずかになりました。

青函博を華やかに彩るイベントが、お祭り広場を中心にシーサイド・スクエア、函館港に面した会場の利点を生かしたマリン・ステージさらに会場全体を舞台として、会期中の七十二日間にわたり各種のイベントが連日繰り広げられます。お祭り広場では!

青函博 7月9日~9月18日 お祭り広場では  
お祭り広場出演タレント一覧

(昭和63年4月22日現在)

月日(曜日)	タレント名	備 考
7月8日(金)	北島三郎、森田公一	(前夜祭)
7月9日(土)	北島三郎、森田公一	(開会式)
7月17日(日)	菅原洋一	
7月23日(土)	マルタ	
7月24日(日)	世良公則	
7月25日(月)	浅香 唯	
7月29日(金)	松原のぶえ	
8月1日(月)	とんねるず	
8月11日(休)	山本譲二、や や	
8月13日(土)	レッドウォーリアーズ	
	ザ・ハート	
8月16日(火)	C・C・B	
8月24日(水)	松本伊代	
8月27日(土)	本田美奈子	
9月17日(土)	鈴木聖美&ラッツアンドスター	
未 定 ( )	原田悠里	

※上記のタレントについて、日程等の都合により変更する場合があります。  
(3月31日発表しました真田広之については、世良公則に変更になりました。)

町民公園を  
美しく使いま  
しょう

「せせらぎ」と「ふれあい」の公園、鹿部町民公園は、町内会などの行事に五月上旬より多く利用されておりますが紙クズや空缶などが少し残さされているように見受けられます。あとからの利用者のためにも公園を美しく美しく利用して下さい。又、これからは夏の季節に入ると子供達が「河川公園」での利用が多くなります。川の中の遊びはガラスなどのかけらが一番危険です、川の中には缶・ビンなどは絶対に捨てないで下さい。役場ではゴミカゴを増設いたしますが、利用者の方々のご協力をお願いいたします。

ゴミ持ち帰りに  
ご協力を



川村光雄さん管内体育指会長表彰受ける  
永年にわたる体育指導が認められて

この度、川村光雄さん（宇宮浜）が、渡島管内体育指導委員連絡協議会長表彰を受賞しました。



川村さんは、昭和五十二年に鹿部町体育指導委員となつて以来十一年間町民皆スポーツを目指し、指導者として貢献された功績が認められたものです。川村さん本当におめでとうございます。これからも町民のスポーツ普及にご指導ください。

コミュニティー助成（宝くじ事業）で  
山村広場に  
グラント整備  
トラクター入る

町では、山村広場をより快適な状態で利用してもらうことを目的として、自治総合センター窓口扱いによる宝くじ事業「コミュニティー助成」によりスポーツトラクターの導入をいたしました。よりよいグラントコンディションづくりに努めますので、ご利用下さい。



第20回道民スポーツ夏季大会 7月3日開催

鹿部では  
野球・バドミントン  
が開催されます

第二十回を数える道民スポーツ夏季大会が来る七月三日、鹿部町から戸井町（下海岸ブロック）間を会場として函館市・渡島管内町の選手を迎え開催されます。鹿部町では、野球大会（山村広場・中学校グラウンド）、バドミントン大会（小学校体育館・青少年会館）が開催されることになっております。

鹿部からは、野球などの以外に、卓球（女子）・ゲートボール・主婦バレーの各種目に出場予定しております。町民の方で各種目に出場を希望されます方は、教育委員会へお問い合わせ下さい。

野球・バドミントン  
大会への応援を  
お待ちしております  
お待ちしております

6月下旬〜7月の 体育行事	6/25・26	(土)~(日)	（株）道南冷蔵杯争奪野球大会	山村グラント
	7/9・10	(土)~(日)	第4回野球協会長旗争奪野球大会	山村グラント
	12	(火)	渡島リハビリ所長杯バドミントン大会	小学校体育館
	17	(日)	体育協会長杯硬式テニス大会	山村テニスコート
	23・24	(土)~(日)	第10回渡島福社会理事長旗争奪野球大会	山村グラント



# 暮らしの中の マーク

家庭で使う電話機が、たいへんカラフルでファッショナブルになったことには驚かされます。また形だけでなく機能も、留守番がでるもの、転送がでるもの、とさまざまです。

こうした電話機の出現は、昭和六十年に電気通信事業法ができて以来のことです。つまり、電話機が自由に売られ、購入者自身が電話機を選び、資格をもった人（工事担当者）に回線につないでもらえば、電気通信事

業者の検査なしで利用できるようになったためです。

## 電気通信事業法に基づく 審査を受ける

しかし、電話機が粗悪なものだったりすると、電話回線の許容範囲を超える電流や周波数が流れたり、他人の通信の邪魔をしたり、通信

ができなくなることがあります。

## 電話機の認定マーク 安全性と品質を保証

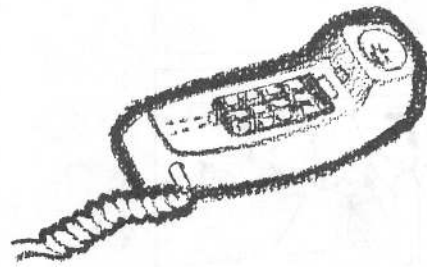
そこで、電気通信端末機器審査協会では、電気通信事業法に基づき、電話機の技術基準や条件にしたがって、申請された電話機を審査し、合格すればその機種に認定マーク

（電気通信端末機器技術基準適合認定表示）を表示するようになります。

### 認定マークを受けるための

#### 三原則

審査は、次の三つの原則が守



られているかどうかを調べるものです。

①電気通信回線設備を損傷したり、その機能に障害を与えないようにすること

②ほかの利用者に迷惑を及ぼさないようにすること

③電気通信事業者の設備との責任の分界点をはっきりさせ、接続は電話回線ごとに簡単に切り離せること

これらの三原則を満たしていないと、認定マークを表示することはできません。

この「電気通信端末機器技術基準適合認定表示」は、電話機の安全性と品質を保証するものです。電話機を購入するときは、安心の目安といえるでしょう。



## 町史編集室だより

今月からは、編集室がいろんな方面から収集した文献や古老談の中から興味深い鹿部町に関係したものを逐次載せて参りたいと思います。

今月からは「菅江真澄」という江戸時代の旅行家の書いた鹿部に関係する部分をそのまま載せてみたいと思います。題して「菅江真澄の旅行記」

鹿部編ということですが、その前に菅江真澄のことについて若干ふれてみなければなりません。今から遡ること二〇五年前の天明三年（一七八三年）故郷三州岡崎（現在の愛知県岡崎市）を出発したのが三〇歳であった。信濃、越後、奥羽、蝦夷などの諸国を巡遊し、文政十二年（一八二九年）に秋田県角館で没したといわれ、七十六歳であった。多くの紀行文、絵、和歌を残し、旅日記形式で当時の民衆の生活や土地の風習をそのまま描写しているのである。

三五歳の時北海道松前に上陸し、松前（当時の福山）より箱館―根法華―尾札部を経て鹿部に到着したのである。年号は寛政に改められ同三年五月二十九日のことであり、この時真澄は鹿部で一泊し、夜の海岸の草むらに蛍の郡れ飛ぶ美しい夜景を見て

―夕まぐれえぞの焚く火は影そへて あしのまろやにほたる飛ぶなり―

の一首を残している。

これは「菅江真澄遊覧記」や「えぞのてぶり」などに書かれており、当時（一九七年前）の郷土沿岸を克明に書いた重要な文献である。次号から真澄が「えぞのてぶり」に書いた日記（紀行文）を日付順にご紹介してまいります。

ご一報下さい  
☎7-2111  
内線 64番  
町史編集室

さわやか君  
西村 宗



森林浴

「こんどの週末、三浴しに行かない?」「そうね、どこがいいかしら」と若い女性たちの会話。  
最近流行の三浴というのは、温泉浴、日光浴、それに森林浴のことです。  
木がたくさんある所に行く、いい香りがし、すがすがしい気分になります。これは、樹木が害虫などから自分を守るために、葉や芽からフィトンチッドという特殊な物質を発生していることにより、森に入ります。

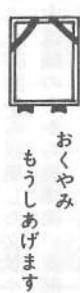
って、このフィトンチッドを浴びることなのです。これを発見したのは、ソ連のキートンという学者。また、森林浴という言葉がポピュラーになったのは、昭和五十七年、当時の林野庁長官が新聞記者に話したのがきっかけだといわれています。  
フィトンチッドには、人間の神経を鎮静化したりする働きがあり、また、木の緑も安らぎを与えてくれる効果があることから、森林浴が注目されるようになったのです。  
フィトンチッドは放散しやすいので、森林浴には木が覆いかぶさるようになっていて深い森がいいといわれています。  
ところで、夏は野外に出る



機会が多くなります。七月二十一日から八月二十日までは、「自然に親しむ運動」の期間です。今年の重点目標は「自然を尊び、自然から学ぶことの奨励」です。この期間中に石川県の能登半島国定公園で、第三十回自然公園大会が開催されます。

■発行/鹿部町 ■編集/企画管財課 ■製作/久保内印刷

高川	古城	川村	氏名
村	猶吉	三郎	
六	八	六	享年
一	六	五	
歳	歳	歳	
宮	鹿	宮	住所
浜	部	浜	



盛工	高野	伊藤	松川	五十嵐	氏名
田藤	村大	藤和	川由	康春	
香紗	地也	香香	花	宏	
里希	裕	和	二	剛	父
武裕	一之	毅	悟	三	
一	之	則	雄	大	住
大	宮	宮	本	本	住所
岩	浜	浜	別	別	



世帯と人口

昭和63年 5月30日現在  
( )は前月比です。

世帯数	1,406世帯 (+7)
男	2,552人 (-1)
女	2,558人 (+5)
計	5,110人 (+4)

戸籍の窓

7月の急救病院

- 7月3日...南茅部町国保病院 (南茅部町) ☎ (2)3511
- 10日...渡島リハビリテーションセンター診療所 (鹿部町) ☎ (7)3321
- 17日...砂原町国保病院 (砂原町) ☎01374(8)3131
- 24日...南茅部町国保病院 (南茅部町) ☎ (2)3511
- 31日...砂原町国保病院 (砂原町) ☎01374(8)3131

—診療時間は午前9時~午後4時—